

財務省第10入札等監視委員会  
平成29年度第3回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成30年4月16日(月) 広島合同庁舎1号館会議室	
委員	委員 二村 博司 (広島大学大学院社会科学研究所 教授) 委員 山田 希恵 (アイル公認会計士共同事務所 公認会計士) 委員 内田 喜久 (内田法律事務所 弁護士)	
審議対象期間	平成29年10月1日(日) ~ 平成29年12月31日(日)	
契約の概要説明	審議対象期間における契約案件の概要	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : (H29)合同庁舎バルコニー防水改修工事(出汐住宅ほか) 契約相手方 : 株式会社西日本工業 (法人番号 2260001005111) 契約金額 : 30,780,000円 契約締結日 : 平成29年11月10日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 広島合同庁舎ハロゲン化物消火設備貯蔵容器ほか交換業務 契約相手方 : 旭防災設備株式会社 (法人番号 5010901000539) 契約金額 : 2,208,600円 契約締結日 : 平成29年10月19日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : 久世税務署多田宿舎屋上防水その他改修工事 契約相手方 : 東和工業株式会社 (法人番号 8260001008125) 契約金額 : 10,692,000円 契約締結日 : 平成29年10月13日 担当部局 : 広島国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 大型シュレツダーの購入 契約相手方 : 株式会社日興商会広島支店 (法人番号 1140001050558) 契約金額 : 48,276,000円 契約締結日 : 平成29年10月6日 担当部局 : 広島国税局
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p><b>【抽出事案の説明及び審議】</b></p> <p><b>1 (H29) 合同庁舎バルコニー防水改修工事（出汐住宅ほか）</b> 受注者が低価格で請け負うことができた理由は何か。</p> <p><b>2 広島合同庁舎ハロゲン化物消火設備貯蔵容器ほか交換業務</b> 一者応札となった理由は何か。</p> <p>入札公告の期間を長くすることは検討しなかったか。</p> <p><b>3 久世税務署多田宿舎屋上防水その他改修工事</b> 低入札になった理由と工事が適正に行われたかを知りたい。</p> <p><b>4 大型シュレッダーの購入</b> 契約内容・内訳はどのようなになっているか。</p> <p>予定価格はどのような算出方法で行ったのか。</p>	<p>受注者は、当局や他財務局発注の同種工事の請負実績を有し工事内容を熟知していることから効率的な施工ができることに加え、塗装工事は自社施工による経費縮減が可能で、また、その他の下請施工は長年の協力会社があり、低コストでの受注の確約を得たうえで、見積もった結果の応札額ということである。</p> <p>応札を予定していた業者が、他の受注案件と履行時期が輻輳し人員の手配が困難となり応札を断念した結果、一者応札となったものである。</p> <p>事前に参加資格を満たす業者が上記応札予定業者を含め10者以上確認できていたことから、特に期間を長くする必要はないと判断したものである。</p> <p>仮設工事については、長年の取引関係にある協力会社の協力により足場材・養生シート等の仮設材価格の低減が図れたこと、外壁改修工事については、自社で施工が可能であることから価格を抑えて行うことができた。</p> <p>また、工事については、設計事務所に工事の施工監理を委託し、細部に渡り施工監理を徹底した結果、特に問題もなく工期内に終了した。</p> <p>広島国税局印刷所に平成13年3月に調達した大型シュレッダーが設置されており、取得から約17年経過し、老朽化により故障に伴う修理費用も高額になること、また、部品の一部が製造中止になり修理対応もできなくなることから、同程度の性能を有する機器に更新することとなった。</p> <p>契約内容・内訳は、機器本体代金・搬入設置費用・既設機解体撤去費用・既設機買取価格となっている。</p> <p>機器本体代金・搬入設置費用・既設機解体撤去費用・既設機買取価格について、業者見積価格・メーカー意見・物価資料を基に算出を行った。</p>